2026 年 11 月

関係各位

公益財団法人 東洋アルミ軽金属みらい財団

**公表論文の英文アブストラクト提出に関するお願い**

当財団の助成金による研究成果のうち査読を要する学会または協会の機関誌等※に公表された論文については、その英文アブストラクト原稿をご作成のうえ所定の手続きに従ってご提出ください。なお、英文アブストラクト原稿をご提出いただいた時点で研究成果の公表・報告があったものとさせていただきます。

※国際会議議事録で査読を受けているものを含みます。

記

1. 提出先：当財団メールアドレス（grant@lm-foundation.or.jp）宛て。
2. 当財団の助成金による研究の論文に限り受付けます。助成金と関係のない論文は対象外です。
   （当論文と当財団との関連性を論文中に明記（例えば謝辞の形）するようお願いします。）
3. 英文アブストラクトは「英文アブストラクトの作成要領」に基づいてご作成ください。
   当財団ホームページ（https://www.LM-Foundation.or.jp）の
   「研究成果発表／研究成果の報告・公表要領／英文アブストラクトの原稿作成要領」をご参照ください。
4. 英文アブストラクト原稿のデータのみをメールでお送りください。公表論文全内容のPDFデータは不要です。
5. 提出用英文アブストラクトの著作権は当財団に帰属いたしますので予めご了承ください。

**公表論文の英文アブストラクトは毎年10月1日から翌年9月30日までの1年間を単位として受付けます。**

1. 皆様の研究成果を広くご利用いただくために、ご提出いただいた英文アブストラクトを「英文アブストラクト集」として当財団のホームページに掲載いたします。
2. 「英文アブストラクト集Vol.60」の編集範囲は2026年～2027年公表の論文で、2026年10月1日から2027年9月30日までにご提出のあった英文アブストラクトを対象とします。
   2027年10月1日以降にご提出いただいたものについては、次号編集範囲年であれば次号に掲載いたします。
   次号編集範囲年に該当しない論文については「英文アブストラクト集」への掲載はできかねますが、受付けはいたします。
3. Vol.60掲載分の締切りは2027年9月30日です。

以上

********** 教育研究資金・研究補助金（材料研究）交付対象の皆様へ **********

応募要領（研究成果の公表、報告）に準じてご提出いただいた英文アブストラクトは「英文アブストラクト集」に掲載しますが、以下の該当号に掲載する英文アブストラクトのご提出がなかった場合は、

**原則、提出が確認できるまで当財団助成金への申込みができませんのでご留意ください。**

**◆ 2026年度新規交付の方**

英文アブストラクト集 Vol.60（2027年9月30日締切）または Vol.61（2028年9月30日締切）

**◆ 2026年度継続交付**

**① 2025年度新規交付だった方**

英文アブストラクト集 Vol.59（2026年9月30日締切）または Vol.60（2027年9月30日締切）

**② 英文アブストラクト集Vol.59（2026年9月30日締切）に英文アブストラクトを提出済みの方**

英文アブストラクト集 Vol.60（2027年9月30日締切）または Vol.61（2028年9月30日締切）

**③ 英文アブストラクト集Vol.59（2026年9月30日締切）に英文アブストラクトを未提出の方**

英文アブストラクト集 Vol.60（2027年9月30日締切）

**毎年、当財団助成金による研究成果※の報告をしてください。**

※「英文アブストラクト」または「研究成果に関する報告書」

- 1年目で英文アブストラクトを提出できない場合は「研究成果に関する報告書」を提出してください。
- 2年間で英文アブストラクトを提出できない場合は「状況報告書」を提出してください。
- 状況報告書の内容を審議し、今後の当財団助成金への申込み可否を判断します。
- 「2026年度教育研究資金・研究補助金」交付対象者でない方でも、過年度において当財団助成金の交付対象者であった方は、その助成金による研究成果（英文アブストラクト）を提出してください。
  ご提出が確認されるまでは当財団助成事業にお申込みいただけません。